

推進項目

計画及び実施状況

輸送の安全に関する
基本的な方針

2024年度 運輸安全マネジメント安全方針

- ① 安全が、すべてにおいて優先する。
- ② 継続的に輸送の安全性向上に努める
- ③ 法令・規則・社会規範を遵守する

輸送の安全に関する
目標及びその達成状況

2023年度 輸送の安全に関する目標及び当該目標の達成状況

- | 項目 | 目標 | 評価 | 2023年度実績 |
|--------------|----------------|-----|-----------------------|
| ① 重点施策中長期的目標 | 有責運転事故の削減 | 評価△ | 24件 以下 (2023年度実績 24件) |
| ② 重点施策単年度目標 | 構内・駐車場内運転事故の削減 | 評価× | 7件 以下 (2023年度実績 12件) |

2024年度 安全重点施策

- | 項目 | 目標 | 削減目標 |
|----------------------|-------------------|--------------------------------------|
| ① 重点施策中長期的目標 | 有責運転事故の削減 | 24件 以下 |
| ② 重点施策単年度目標 | 構内・駐車場内運転事故の削減 | 7件 以下 |
| ③ 添乗指導 (アターフォロー) の実施 | 初任・事故惹起者への添乗指導の実施 | 1カ月・3カ月・6カ月・9カ月・12カ月・18ヶ月・24ヶ月計画的に実施 |

自動車事故報告規則 第2条に
規定する事故に関する統計

2023年度 発生件数 0件

類型別	発生件数
第2条3項 (死者または重傷者を生じた事故)	0

輸送安全確保に講じた
措置と講じようとする
措置

2023年度 講じた措置

項目	P (目標)	D (対策)	C (評価)	A (見直し)
① 有責事故の削減	制服・制帽・制靴の正しい着用	①店所長による 1日5分5件のDR検証	⇒ A評価	優良ドライバー-映像のアップロード
	左折時 ①徐行にて左折 ②横断歩道前で一時停止 ③指差呼称による安全確認の	②管理者と乗務員 による面談形式の DR検証にて運転 内容に応じた指導と 安全運転評価の実施	⇒ B上評価 ⇒ B中評価	月二回のDR25項目検証を実施 し1ランクUP指導を行う
	①徐行運転 ②下車確認 ③乗車手順の厳守 後退時の4点確認		⇒ B下評価 ⇒ C評価	指導書発行 支社安全教育 支社添乗指導 店所長添乗指導
② 構内・駐車場 事故の削減	①左ミラー ②モニター ③右ミラー (指差呼称) ④目視確認			
③ 添乗指導 (アターフォロー) の実施	初任ドライバーの添乗指導 (アターフォロー) 事故惹起者の添乗指導 (アターフォロー)	支社・店 所実施	選任日から 再乗務から	1カ月・3カ月・6カ月・9ヶ月・12ヶ月 18ヶ月・24ヶ月毎計画的に実施 (支社管理)

2024年度 講じようとする措置

項目	P (目標)	D (対策)	C (評価)	A (見直し)
① 有責事故の削減 (年間目標24件以下)	制服・制帽・制靴の正しい着用	①店所長による 1日5分5件のDR検証	⇒ A評価	優良ドライバー-映像のアップロード 年間優良ドライバー-表彰
	左折時 ①徐行にて左折 ②横断歩道前で一時停止 ③指差呼称による安全確認の実施	②管理者と乗務員 による面談形式の DR検証にて運転 内容に応じた指導と 安全運転評価の実施	⇒ B上評価 ⇒ B中評価	月2回の検証で1ランクUP指導を行う
	①徐行運転 ②下車確認 ③乗車手順の厳守 後退時の4点確認 指差呼称による		⇒ B下評価 ⇒ C評価	店所長・指導員による添乗指導 ※指導書発行※ランクUPまで毎日検証 支社安全教育 支社添乗指導 店所長添乗指導
② 構内・駐車場事故 の削減 (年間目標7件以下)	①左ミラー ②モニター ③右ミラー (指差呼称) ④目視確認			
③ 添乗指導 (アターフォロー) の実施	初任ドライバーの添乗指導 (アターフォロー) 事故惹起者の添乗指導 (アターフォロー)	支社・店 所実施	選任日から 再乗務から	1カ月・3カ月・6カ月・9ヶ月・12ヶ月 18ヶ月・24ヶ月毎計画的に実施 (支社管理)

輸送安全に関する教育
及び研修の実施状況

2023年度 安全に関する研修等実施状況

管理者・運転者に対する研修

① ヒヤリ・ハット情報報告	289件	⑤ 事故惹起添乗指導件数	132件
② ヒヤリハット・車両事故なぜなぜ分析件数	47件	⑥ 外部研修・講習 (管理者・乗務員)	47名
③ 初任運転者研修	20名	⑦ 門前点呼	165件
④ 初任運転者添乗指導件数	335件	⑧ ドライブレコーダ-検証による指導 延べ	1,518件

2024年度 安全に関する教育・研修計画：年間計画を立て前年同様、実施します

輸送の安全に係る内部
監査結果及それに基づ
き講じた措置及び講じ
ようとする措置

内部監査結果

2023年度 内部監査を内部監査実施要項に基づき実施しました。

- ① 経営層による主体的な現場巡回 (運転無事故表彰等)・メッセージの発信
- ② 左折時の横断歩道前で最徐行一時停止による指差呼称を開始 (車両後部にステッカーを張付け)
- ③ 1日5分5件の店所長によるドライブレコーダ-映像検証の実施と安全運転ランク評価を実施
- ④ 運転時ヒヤリ・ハット情報の収集推進
- ⑤ 運転時以外の業務におけるヒヤリ・ハット情報によるリスクアセスメント調査と対策の水平展開
- ⑥ 構内後突事故・リフト事故・商品事故撲滅キャンペーンを展開(7月・8月)

2024年度 内部監査実施要項に基づき2024年度中に実施します。

安全統括管理者
に関する情報

- ① 役員会・店所長会議・管理者研修会等において、安全管理の現況と当面の対応要点を明示するとともに、実行ある対策の立案と推進に努めています。
- ② 計画的な現場巡回と職場環境の改善対策も含め、事故の未然防止対策を積極的に実施しています。

行政処分について

2023年度 (2023年4月~2024年3月) の行政処分は、ありません。

輸送の安全に関する予
算等の実績

2023年度 講じた措置

安全管理年間投資額 ¥8,466,071

① 安全機器・運行管理機器等導入費用 デジタコ・ドライブレコーダ-機器導入等	213,985	③ 安全に係る教育・研修費用 運行管理者基礎講習・適性診断・管理者研修・初任ドライバー-研修費等	1,846,821
② 安全に係る社員表彰(運転無事故表彰) 運転無事故個人表彰 対象者70名 (内 9千日3名・7千5百日3名・6千日6名・他103名)	5,773,589	④ 免許取得・資格 大型運転免許・フォークリフト運転技能講習等	631,676

2024年度 講じようとする措置

輸送の安全に関する予算 ¥12,000,000

事故・災害に関する報告連絡体制

「安全管理規程」の添付資料である「運輸安全マネジメント組織図」で定めています

輸送の安全に関する組織体制及び
指揮命令系統

「名鉄グループ 共通規程・事故・災害時の報告体制」で定めています

揭示期間：2025年3月31日